



熊本市立大江小学校

ときめき

2022.9.8(木)

No. 65



文責
松永

大きな被害がなくてほっとしています。～台風11号～

数日前から、勢力が大きく猛烈な風が吹くことが予想されていた台風11号でした。特に、6日の朝にかけて熊本に最接近するという予報でしたので、朝10時の段階で子どもたちの安全を第一に考えて休校（午後から熊本市立の学校・園の一斉休校が決定）にしました。当初の予想より熊本からは少し遠いコースをたどったこともあり、熊本では大きな被害がなくてほっとしたところでした。でも、未明からは風が強く、子どもたちが登校している時間も時折強風が吹いていましたので、この中で登校していたら危なかったかもしれないなども感じていたところでした。ニュースなどを見ると、広い範囲で雨が降ったり風が強かったりしていて、あらためて自然災害の怖さを感じました。台風一過という言葉があるように、翌日（7日）は前日までと打って変わっていいお天気でした。風もいく分さわやかな感じがしました。校内は台風の影響で、外庭にはいつも以上の落ち葉や枝が落ちていました。朝から、その掃除や片付けていた植木鉢をもとに戻す作業など、上級生と先生方で取り組んでもらったおかげで、あっという間にきれいになりました。ありがたい限りです。頼りになります。きれいになった学校で、授業にいろんな活動に取り組む子どもたちの姿が見られました。



第一校舎の北側に落ちていた葉っぱや木切れなどの片づけをしてくれました。



道路にも出て掃いてくれました。



正面玄関側では台から下ろしていた植木鉢を元に戻したり並べ替えたりしてくれました。



南側の門周辺も掃除してくれました。

「自主的にやっています！」という子どもの姿が頼もしいです！



台風後の片づけの翌日、朝からほうきを手にして掃き掃除をしている子どもに出会いましたので「委員会の仕事なの？」と尋ねました。「いえ違います。ボランティアです。」という答えが返ってきました。昼休みには、正面玄関前で作業をしている子どもたちがいました。「もしかしてボランティアかな？」と聞いてみたら「はい。そうです。」と答えながら、落ち葉の片づけなどをしていました。「助かりますね。」と感謝の気持ちを伝えると、「がんばります。」と言いながら作業を続けていました。嬉しいですね。朝の時間や昼休みに自主的に、自分からの意識で取り組んでいる子どもたち…。こうしたがんばりがいろいろな場面に広がっていくことを期待しています。

